



ePシリーズ ePseries バーコード表示器タイプ

表示部にバーコードを表示することを世界で初めて実現。これにより棚番号バーコードシールの貼り付け・変更といった作業が無くなり、多様なシステム化が可能になります。



フルドットディスプレイ

200×96ドットのディスプレイを併用すれば、ドットイメージの表示が可能となり、漢字、バーコード、QRコード、画像データが表示できます。



ePモジュール2401

表示エリア:46.6×22.3(mm)
表示セル:200×90(dot)
表示色:白黒



ePモジュール桁無し

EP2000LF ■ ■ ■ ■ ■ ■
高輝度LEDランプ
サイズ(mm):80×40×16 突起部除く

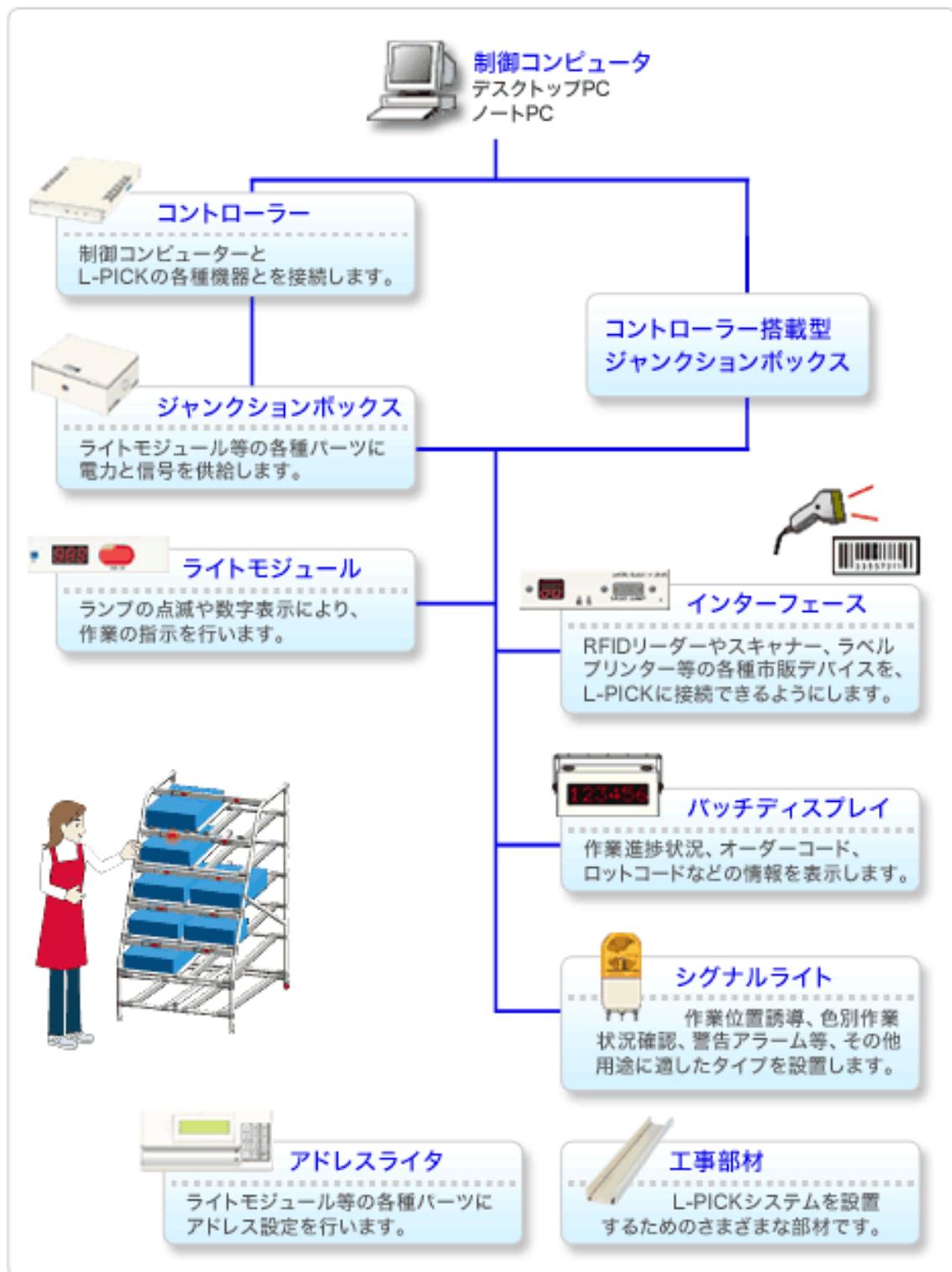


ePモジュール2030F

EP2030F ■ ■ ■ ■ ■ ■
高輝度LEDランプ
サイズ(mm):145×40×10.1 突起部除く

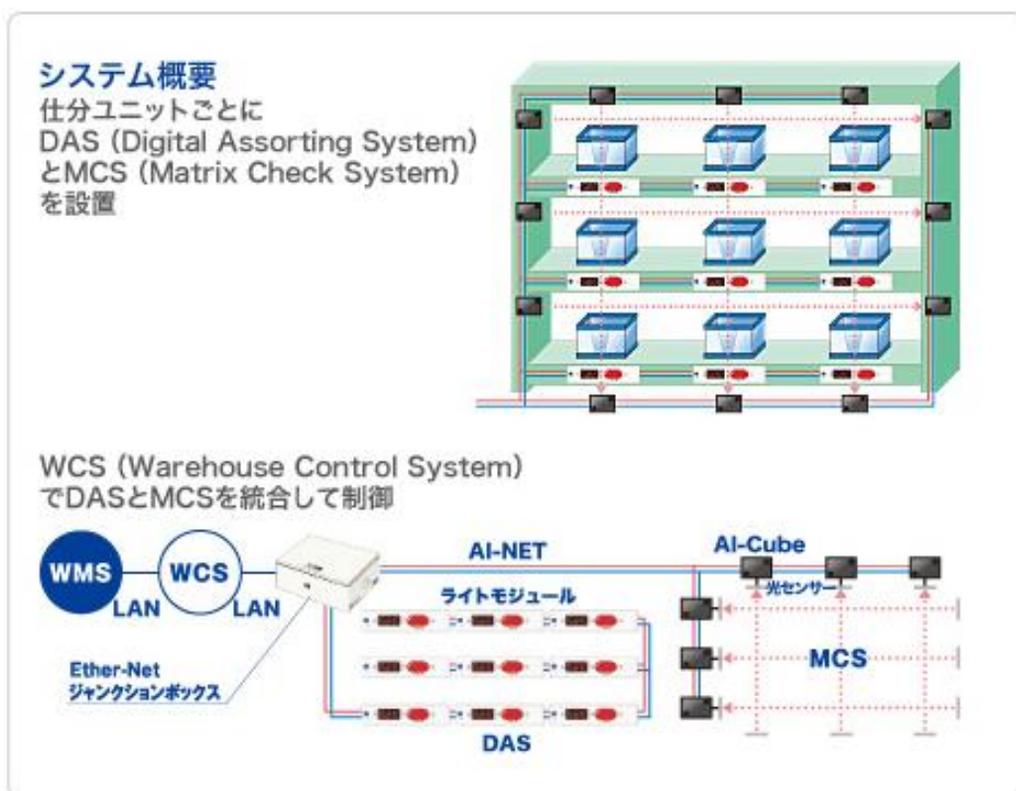
○ システム構成例

画像をクリックすると、各パーツの詳細情報をご覧いただけます。



DAS+MCSの複合システムで仕分作業の速度と精度を向上

商品の仕分作業は、物流センターにおいて不可欠な作業のひとつです。多くのアイテムを多数の配送先に仕分けるためには、常に生産性と同時に精度が問われています。アイオイシステムは、長年にわたる現場作業支援システムの豊富な実績とノウハウをベースに、新たに「仕分の達人」を開発しました。デジタルアソーティングシステム(DAS)とマトリクスチェックシステム(MCS)で構成されたこのシステムは、相反する仕分作業の“速度”と“精度”を同時に向上させることができます。



○ システム運用

- 物流センターに入荷した商品をハンディーターミナルによって入荷検品すると同時に一次仕分
- 一次仕分後の商品群を商品別に仕分ユニットへ搬送
- 仕分ユニットでも再度ハンディーターミナルのバーコードスキャナーまたはRFIDリーダーで識別
- 識別された商品の仕分先間口のランプが点滅
- 点滅した仕分先間口へ商品を投入
- 万一仕分先間口を間違えると、MCSのチェックによってブザーが鳴動